



市役所入口付近に整備された花壇に、バラが咲き誇りました。(10月中旬)



介護を担う人受ける人が大
切にされるための後押しを



日本共産党あやせ 福田久美子

●介護を受ける人、担う人が
大切にされる高齢者介護を

●高齢者虐待防止に向け
た周知啓発状況は。

●市ホームページでの相
談窓口の周知のほか、事業所
職員に対し虐待防止講座を
実施している。新たに、家族
介護教室を開催し、自身の
身の健康が虐待防止につな
がることを広く伝えていく。

●家族介護者の介護負担
軽減策となるレスパイトケア
の周知方法は。

●家族から介護負担など

相談を受けた際に、介護者自
身の健康維持の必要性を伝え
るほか、具体的な案内とし
て、ショートステイやデイサ
ービスなど、介護サービスの
適切な利用を勧めている。

●地域公共交通と高齢者の健
康について

●移動政策を望む声の把
握やその反映方法は。

●アンケート調査などで
把握した、コミュニティバス
の存続を望む声やバス停ま
での移動手段に対する課題など
を踏まえ、新たな手段を確保

するため、AIデマンド型交
通の実証実験を進めていく。

●AIデマンド型交通実
証実験の意見集約では、高齢
者への影響をどう把握するか。

●登録者の利用実態デー
タを集約するとともに、登録
者以外の評価や意見などの把
握も必要と考えており、手法
を含め検討していく。

●新しい地震被害予測に基
づいて防災対策の強化を

●県公表の市被害想定で
は、火災発生30カ所、107
0棟焼失、死者250名とな
っているが対策は。

●消防力の強化を図ると
ともに、火災予防では、感震
ブレイカーなどのさらなる普
及啓発に努めていく。

●現在昭和56年までの木
造住宅耐震化補助対象を、新
耐震基準まで拡大しないか。

●国は、平成12年5月ま
でに建築された木造住宅も耐

震性確認の必要性があるとの
認識を示したことから、補助
対象を約8千件と想定し、令
和8年度からの制度拡充に向
けて準備を進めている。

●いのちのとりで裁判原告勝
利に学び社会保障充実を

●生活保護費引き下げ裁
判の被告である綾瀬市は、最
高裁敗訴判決を受け、控訴を
取り下げ、謝罪すべきでは。

●保護基準を定めた国が
主体で対応を進めており、動
向を注視し対応していく。

●生活保護などに関する

公明党 野田 広吉

●災害時の水の確保につ
いて

●災害時における飲料水
と生活用水の確保状況は。

●飲料水は備蓄に加え、
市内7カ所に100立方メー
トルの耐震性貯水槽を備えて
いる。生活用水は市内小・中
学校の鋼板プールのほか、災
害対策用井戸として、市内2
18カ所の登録がある。

●貯水槽から各避難所へ
の水の運搬と給水方法は。

●市と市管工事業協同組
合が、車両に積載するタイプ
の給水タンクを1基ずつ保有
しており、各避難所の給水タ
ンクや市民に対し給水する。

●各小・中学校に設置さ
れたマンホールトイレを使用
した訓練の実施状況は。


●毎年行う避難所開設訓
練で、建屋の設置訓練を行っ
ている。実際に水を流す訓練
は一部の自治会と市職員に限
られており、今後、市民によ
る操作訓練を検討していく。

●市の空き家対策につ
いて


●現在実施している空き
家対策に伴う課題はあるか。

●老朽化による周囲への
影響や、相続など権利関係の
複雑化で、所有者の特定が困
難となるのが課題である。

●所有者不存在の空き家
に対する対応方法と状況は。



災害時に生活を支える水の
確保に向けた市の対応策は



公明党 天笠 哲史

●公園の安心安全な利用につ
いて

●遊具更新の必要性の判
断と更新時期をどのような基
準で定めているのか。

●利用者の安全を第一
に、点検結果や公園施設長寿
命化計画、地域の要望などを
総合的に判断し、決めている。

●公園の入り口に二次元
コードを掲示し、多言語対応
の利用案内をするなど、IC
Tやデジタル技術を活用した
周知方法を検討しないか。

●全ての公園を対象とす
ることは困難であるが、公園
の選定基準を含め、他市の事
例などを調査研究していく。

●日常的に犬の散歩を行
う市民が地域の安全を見守る

●役割を担う「わんわんパト
ロール」を試行導入し、参加を
募る考えはないか。

●子どもや高齢者の安全
などへの気配りや、不審者を
見かけた際の通報など、地域
の防犯力向上に貢献する取り
組みであると考えており、実
現に向けて検討していく。

●2027年国際園芸博覧会
における綾瀬市のPR計画につ
いて

●国際園芸博覧会をどの
ように認識し、準備やPR計
画を進めているのか。

●現時点で具体的な計画
を立てられる状況にないが、
引き続き情報収集に努め、さ
まざまな媒体を活用し、効果
的なPRを実施していく。

市鳥「カワセミ」

●国は、平成12年5月ま
でに建築された木造住宅も耐

震性確認の必要性があるとの
認識を示したことから、補助
対象を約8千件と想定し、令
和8年度からの制度拡充に向
けて準備を進めている。

●いのちのとりで裁判原告勝
利に学び社会保障充実を

●生活保護費引き下げ裁
判の被告である綾瀬市は、最
高裁敗訴判決を受け、控訴を
取り下げ、謝罪すべきでは。

●保護基準を定めた国が
主体で対応を進めており、動
向を注視し対応していく。

●生活保護などに関する

●役割を担う「わんわんパト
ロール」を試行導入し、参加を
募る考えはないか。

●子どもや高齢者の安全
などへの気配りや、不審者を
見かけた際の通報など、地域
の防犯力向上に貢献する取り
組みであると考えており、実
現に向けて検討していく。

●2027年国際園芸博覧会
における綾瀬市のPR計画につ
いて

●国際園芸博覧会をどの
ように認識し、準備やPR計
画を進めているのか。

●現時点で具体的な計画
を立てられる状況にないが、
引き続き情報収集に努め、さ
まざまな媒体を活用し、効果
的なPRを実施していく。


●役割を担う「わんわんパト
ロール」を試行導入し、参加を
募る考えはないか。

●子どもや高齢者の安全
などへの気配りや、不審者を
見かけた際の通報など、地域
の防犯力向上に貢献する取り
組みであると考えており、実
現に向けて検討していく。


●2027年国際園芸博覧会
における綾瀬市のPR計画につ
いて

●国際園芸博覧会をどの
ように認識し、準備やPR計
画を進めているのか。

●現時点で具体的な計画
を立てられる状況にないが、
引き続き情報収集に努め、さ
まざまな媒体を活用し、効果
的なPRを実施していく。



2000年以前の木造住宅
にも耐震補強工事補助金を



日本共産党あやせ 上田 博之

●新しい地震被害予測に基
づいて防災対策の強化を

●県公表の市被害想定で
は、火災発生30カ所、107
0棟焼失、死者250名とな
っているが対策は。

●消防力の強化を図ると
ともに、火災予防では、感震
ブレイカーなどのさらなる普
及啓発に努めていく。

●現在昭和56年までの木
造住宅耐震化補助対象を、新
耐震基準まで拡大しないか。

●国は、平成12年5月ま
でに建築された木造住宅も耐

震性確認の必要性があるとの
認識を示したことから、補助
対象を約8千件と想定し、令
和8年度からの制度拡充に向
けて準備を進めている。

●いのちのとりで裁判原告勝
利に学び社会保障充実を

●生活保護費引き下げ裁
判の被告である綾瀬市は、最
高裁敗訴判決を受け、控訴を
取り下げ、謝罪すべきでは。

●保護基準を定めた国が
主体で対応を進めており、動
向を注視し対応していく。

●生活保護などに関する

公明党 天笠 哲史

●公園の安心安全な利用につ
いて

●遊具更新の必要性の判
断と更新時期をどのような基
準で定めているのか。

●利用者の安全を第一
に、点検結果や公園施設長寿
命化計画、地域の要望などを
総合的に判断し、決めている。

●公園の入り口に二次元
コードを掲示し、多言語対応
の利用案内をするなど、IC
Tやデジタル技術を活用した
周知方法を検討しないか。

●全ての公園を対象とす
ることは困難であるが、公園
の選定基準を含め、他市の事
例などを調査研究していく。

●日常的に犬の散歩を行
う市民が地域の安全を見守る

●役割を担う「わんわんパト
ロール」を試行導入し、参加を
募る考えはないか。

●子どもや高齢者の安全
などへの気配りや、不審者を
見かけた際の通報など、地域
の防犯力向上に貢献する取り
組みであると考えており、実
現に向けて検討していく。

●2027年国際園芸博覧会
における綾瀬市のPR計画につ
いて

●国際園芸博覧会をどの
ように認識し、準備やPR計
画を進めているのか。

●現時点で具体的な計画
を立てられる状況にないが、
引き続き情報収集に努め、さ
まざまな媒体を活用し、効果
的なPRを実施していく。

●全国一律の支援で実施
されるべきと考えており、県
を通じて国に要望している。

●補聴器助成制度に市も
取り組まないか。

●是正する発信を行う考
えはないが、引き続き適切な
取り扱いに努めていく。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

●デマが拡散されたが、正確な
情報発信をすべきでは。

